大阪・関西万博で ブラジル産「ペタライト」の輸入開始 に関する式典を開催することについて

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和）は、ブラジル銀行（在日代表 アリソン・アギアル・ダ・コスタ）と大阪・関西万博（ブラジルパビリオン内）にてブラジル産「ペタライト」の輸入開始に関する式典を開催いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

今回の式典は、四日市市の伝統産業である萬古焼の土鍋*¹の製造に欠かすことができない材料であるペタライト*²という鉱物の輸入国多元化のため、当行が提携先のブラジル銀行と萬古焼の事業者の皆さまを結び、ブラジル産ペタライトの輸入が実現したことを記念し開催されるものです。

ペタライトは、電気自動車の普及で世界的に需要が急激に高まっている「リチウム」を含有する鉱物です。しかも、最大の産出国であるジンバブエ共和国からの輸入が急激に困難になりつつあり、輸入国の多元化が重要な地域課題となっております。

当行は今後も、独自のネットワークを活用した「地域課題の解決」に積極的に関与することで、地域の活性化に努めていきます。

* 1 萬古焼の土鍋

生産量日本一を誇る。高熱にも耐え、急激な冷却でも割れない土鍋として業務用・家庭用に広く利用されている。材料としてペタライトを使用する。

* 2 ペタライト

ケイ酸塩鉱物の一種でリチウムを含有しており、主にアフリカ南部のジンバブエ共和国などで産出しています。特徴としては、熱膨張が非常に低く、また急熱急冷に対しても強い為、その特徴を活かし、耐熱陶磁器、耐熱ガラス、特殊研磨剤の原料として使用されています。

1 記念式典の概要

日時	2025年8月26日（火）13:30～15:00
会場	大阪・関西万博 ブラジルパビリオン内 マルチパーパスルーム （所在地 大阪市此花区夢洲）
参加者	百五銀行、ブラジル銀行、萬古陶磁器工業協同組合、日陶顔料工業株式会社 ブラジル貿易投資振興庁など

2 ブラジル銀行について

ブラジル連邦共和国初の銀行として1808年に創設され、200年以上の歴史を有する大手金融機関です。ブラジル連邦政府が過半数の株を保有しており、国内・国外を問わずグローバルな金融事業を展開し、当行とは2013年に業務提携を行いました。

以上